#### 保護者等向け

配布

28

回収

### 放課後等デイサービス評価表

16

回収率 57.1%

1

3

「おでかけ」「バス」などアシストさんがある目はと

・自分から、デイ用のバックを持って家を出発する程、

・子どもの特性を理解した上で、色々と配慮をしてくだ

ても楽しみにしています。

く通えています

さり、支援に満足しています。

アシストももの木

14 個人情報に十分注意しているか

知・説明されているか

時

滞

足

度

16

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 15 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救

出、その他必要な訓練が行われているか

17 子どもは通所を楽しみにしているか

18 事業所の支援に満足しているか

記入年月日:令和 2年 3月10日

どちらとも チェック項目 はい いいえ わからない 無回答 ご意見 いえない 環 子どもの活動等のスペースが十分に確保され 12 3 1 境 ているか 2 職員の配置数や専門性は適切であるか 13 2 1 体 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 制 などバリアフリー化の配慮が適切になされて 9 2 整 借 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 適 ŧЛ 析された上で、放課後等デイサービス計画※ 16 な iが作成されているか 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫 援 14 2 されているか の 放課後児童クラブや児童館との交流や、障が 提 5 4 供 いのない子どもと活動する機会があるか 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説 14 明がなされたか 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 ・お迎えの際に、子どもの様子を伝え合い、情報を共有 8 子どもの発達の状況や課題について共通理解 14 2 することで、共通理解が出来ていると思います。 ができているか 保護者に対して面談や、育児に関する助言等 ・定期的に個別の面談や必要な時には、支援者会議など 9 13 2 1 をしていただいています。 の支援が行われているか 保 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 謹 10 等により保護者同士の連携が支援されている 6 5 者 子どもや保護者からの苦情について、対応の の ・負担金の徴収等、昨今の道路停車の困難さも含め、で 体制を整備するとともに、子どもや保護者に きるだけ玄関先で行わなくても良いようにした方が良い 説 11 12 4 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ と思います。 明 適切に対応しているか 筀 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の 12 14 2 ための配慮がなされているか 定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関す 13 3 11 1 る自己評価の結果を子どもや保護者に対して 発信しているか

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント ※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応 じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

3

15

10

13

15

15

## 事業者向け

# 放課後等デイサービス自己評価表

ももの木

# 記入年月日:令和 2年 3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
	<u> </u>	アエック項目	la C'	いいえ	無凹合	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		・1フロアと安静室とトイレがあるため、机の位置を調整して広くしたり、活動を分けたりしている。 ・1フロアなので、死角が少ないため、利用者を見やすい環境で適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		・適切な職員の配置で手厚い支援ができている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	2	3		・すべりやすいところには、マットを敷くなど、安全確保の対策は 行っている。 ・入室出入口、トイレともにバリアフリー化している。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			・毎日の打合せで前日の振り返りを行い、月に1回のケース会議で前月の振り返りを行っている。業務改善ができるような機会を作り、職員が広く参画できている。
業	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・保護者の声や意向等を把握できるように利用者アンケートや保護者向けの評価を実施している。 ・業務改善の意見や意向を参考にしている。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・ホームページに載せて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	2	3		・今後、第3社により、外部評価を持っていくことができるように 検討を行っていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	5			・月に1回、社内研修の機会を設けている。職員の資質向上のため に必要な社外研修に参加することができている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・保護者懇談や送迎時、連絡帳などでの聞き取りと学校の様子を聞いたりして、子ども(利用者)と保護者のニーズや課題を把握した上で、チームで話し合い、計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いるか	4	1		・法人内で、統一されたアセスメントツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・活動の立案をするにあたって、活動の担当者が個人で考えたもの をスタッフ同士や打合せで意見を出したりしてチームで仕上げてい くことができている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	5			・利用者は固定曜日の利用だが、活動をランダムに行うことで、 色々な活動ができるように配慮している。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		・長期休暇時は、校外学習やイベントを行ったり、活動を臨機応変 に対応したりして子ども達が楽しめる活動を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	5			・利用者の能力や状況に応じて個別活動では自立課題を行ったり、 集団活動では創作活動で協力して壁面等を作ったり、お楽しみ会で 楽しんだりする活動を行い、組み合わせて計画を作成することがで きている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	5		1	・毎日、支援前に打ち合わせを行うことができている。その日の活動や役割分担や職員の配置などについて確認できている。 ・利用者に対しての注意事項についても共有できている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有しているか	4	1		・次の日の打ち合わせで前の日の振り返りを行い、気づいた点や注意した方が良かった点などの打ち合わせをしている、 ・支援終了後は特に気になることがあれば、随時共有している。 ・送迎後に気になることがあれば、臨時確認している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・日々の活動や気になる利用者に関しては、業務記録に記入している。細かいことは、毎日の打合せで共有したり、確認したりしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	5			・定期的にモニタリング会議を行い、計画で上がっていたことができているかどうかを振り返り、次の計画の作成や活動等の支援に生かせるようにしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1		・送迎時に、必ず学校での様子を確認し些細な情報であっても共有 するようにしている。利用者の発達に応じて創作活動や公園遊びや 自立課題等の活動を組み合わせて支援を行うことができている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	5			<ul><li>・児発管か管理者で出席している。</li><li>・相談支援とのサービス担当者会議がほとんど行われていない。</li></ul>
関係機関や保護者	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか	5			・学校の子どもの下校時間の確認では、保護者との確認と学校の担当の先生に送迎時に確認している。また、学校やデイや自宅での様子を共有するために、学校の担任に自宅やデイの様子を話したり、学校での様子を聞いたりして情報共有をすることができている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい るか	2	3	:	・医療的ケアが必要な利用者がいない。 ・てんかん発作を持っている利用者に対しては、保護者からの情報 共有して対応方法等を確認している。 ・利用者の主治医等と直接連絡を取ることはできていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	2	3		・該当する利用者がいない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等しているか	5			・担当者会議を放課後等デイと就労先等で行い、デイでの様子や課 題や注意事項などの情報を提供している。

ことの連	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	・他のデイと連携を取ることはできているが、専門機関との連携は できていない。今後、必要に応じて関わっていく。
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障が いのない子どもと活動する機会があるか	2	3	・児童クラブや児童館との交流はないが、公園で一緒に遊んでいる。 ・地域と連携し、イベント(祭り)を年1回企画している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し ているか	4	1	・広報啓発部会等の自立支援協議会に積極的に参加できている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	5		・連絡帳や送迎時や個人懇談等で保護者と話す機会をつくり、利用者の様子や課題について共通理解を持つことができている。 ・送迎時に伝えきれなかったことは電話連絡をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	・ペアレント・トレーニングの支援は行っていないが、保護者の悩 みをきいて、支援の方法や助言を伝えることもある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	5		・見学時、契約時に説明を行っている。 ・保護者から質問があれば、その都度、説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	5		・保護者との個人懇談や送迎時や連絡帳や電話等で悩み等を教えて もらい、送迎時に保護者と会って話すことを大切にしている。難し い場合は電話で対応している。
保	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか	3	2	・茶話会を行うことで保護者同士の連携を支援している。
護者への	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	・苦情のマニュアルを作成し、苦情があった場合は、迅速かつ・適 切に対応している。
説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	4	1	・ホームページで活動内容や行事の内容を写真付きで情報を発信している。また、活動予定やプログ等でデイの様子を伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5		・ホームページ内などで、写真を記載していいかなど個人情報の同 意書を契約時に取っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	・保護者の引き渡し時に先に、デイの様子を伝え終わったら、保護 者へ利用者を引き渡している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	4	1	・年に一度、事業所と地域とでお祭りを行っている。

	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	・インフルエンザや感染症になったときにどうするかというものを 契約時に説明をしている。 ・感染症が流行する時期に改めて手紙を出すことで保護者への周知 ができたら良い。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		1	・月1回、必ずデイごとや事業所全体での訓練を行い、緊急時の様々な状況(地震・大雨)を想定し実施している。 ・デイごとの避難訓練ではヘルメットの装着や避難場所への経路の確認等を行っている。ヘルメットや避難バック、水、食料等の備品も備えている。
非常時等	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	2	3		・虐待を防止するための研修は行っていない。今後行っていくようにする。
の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・計画に記載し、保護者の同意を得ている。また、「身体拘束」の 事案が発生した場合は、書類を作成し、保護者へ説明し、サインを 頂いている。また再発防止に向けて、スタッフと打ち合わせで共有 している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	3	2		・医師の指示書には、基づいているかは不明だが、保護者からの聞き取りをもとに対応している。 ・重要な情報は、職員間で共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	4	1		・ヒヤリハットの事例が出た時に、作成して事業所内で共有している。